



2019年6月15日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一
(コード番号: 6264 東証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 古江 博
(TEL. 0996-68-1140)

2019年5月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、その一環として、下記のとおり2019年5月度の月次受注残高を開示いたします。

記

1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	548	73.4%	△1.1%	△30.1%
FPD分野	191	25.7%	3.2%	△46.8%
その他分野	6	0.9%	47.3%	△36.5%
合計	747	100.0%	0.3%	△35.4%

2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	2018/6	2018/7	2018/8	2018/9	2018/10	2018/11
半導体分野	811	741	675	606	571	534
FPD分野	344	322	239	147	158	174
その他分野	8	7	37	22	3	26
合計	1,165	1,071	953	776	733	736

区分	2018/12	2019/1	2019/2	2019/3	2019/4	2019/5
半導体分野	540	521	458	490	555	548
FPD分野	164	174	157	169	185	191
その他分野	4	4	4	3	4	6
合計	709	701	620	663	745	747

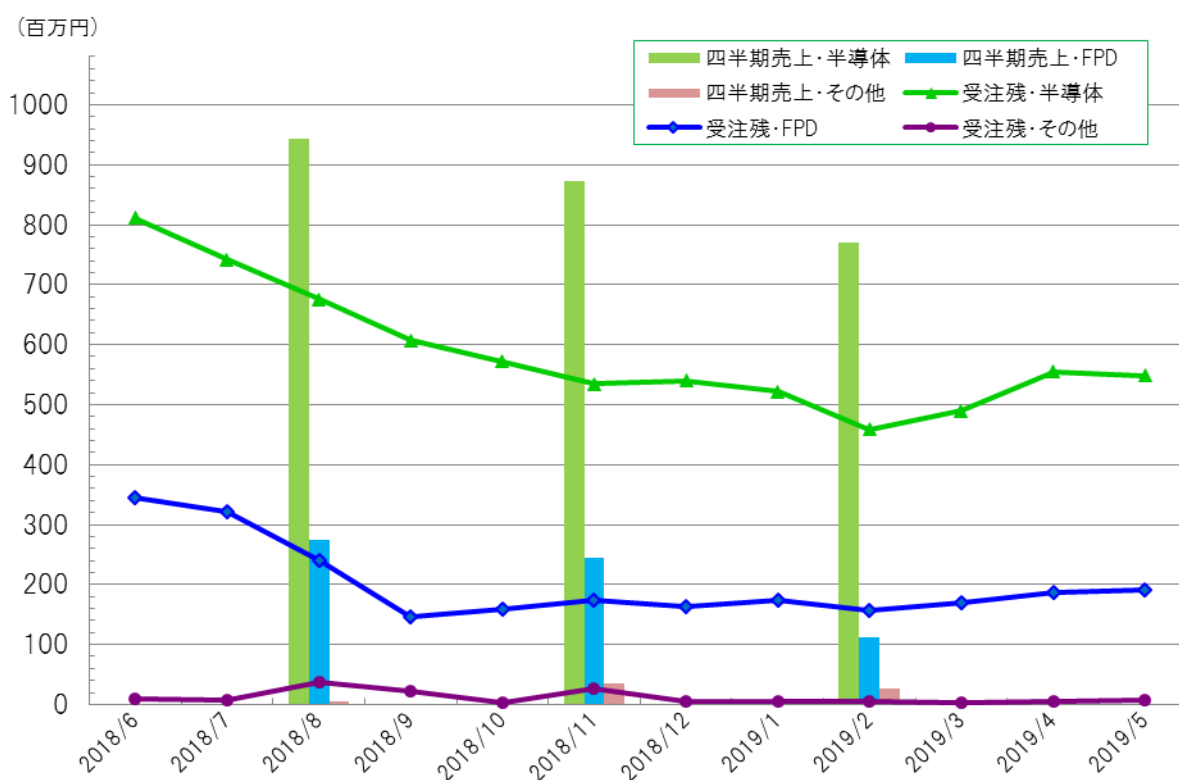
3. 月次受注残高の概況

2019年5月末の受注残高は、半導体分野においては、ゴールデンウィークの影響で営業日が少なく、受注及び出荷検収が伸び悩んだことから、対前月増減率は1.1%減、対前年同月増減率では30.1%減の548百万円となりました。FPD分野においては、中小型パネル向けの受注が回復傾向にあることで、対前月増減率は3.2%増、対前年同月増減率では46.8%減の191百万円となりました。その他分野においては、大きな変化はありませんでした。これらの結果、2019年5月末の受注残高は、対前月増減率0.3%増、対前年同月増減率35.4%減の747百万円となりました。

今後の見通しにつきましては、半導体分野では、メモリ向けの部品需要が再開しており、全体的に回復傾向が出始めております。ただし、一部の顧客については回復の遅れが継続しており、得意分野によって濃淡が分かれる状況が続いております。FPD分野では、中国における中小型有機EL設備投資の案件が動き始めており、当社の受注も継続的に拡大していく見通しを持っております。その他分野につきましては、当社生産キャパの空きを活用し、太陽電池向けの量産品受注に向けた営業活動を行っておりますが、中国向けであることから同国の政策等の事情によって想定よりも受注に遅れが出ております。今後につきましても、全分野において、中国の国策的な補助金に影響を受けており、昨今の米中間題による補助金の動向には注意が必要と思われれます。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。